

よろこそ青山学院へ

新たな出会いと発見に満ちた学院生活。
新しい仲間に歓迎のメッセージを送ります。

幼稚園教諭 橋本 治奈

神さまにまもられて

ご入園おめでとうございます。いよいよ幼稚園生活が始まりますね。年中組と年長組のお兄さんお姉さんたちも、そして先生たちも皆さんと一緒に遊ぶことを楽しみに待っていましたよ。初めての幼稚園生活は、嬉しいことや楽しいことだけではなく、どきどきすることやお家の方に会いたくなって涙が出ることもあるでしょう。そんな時には、先生たちだけではなく、お兄さんやお姉さんたちも、皆さんのことを心配して声を掛けてくれます。どんなときでも先生たちは一人ひとりの思いを受け止めて、安心して過ごしていけるように近くにいます。どんなことをして遊ぼうかなと毎日楽しみに幼稚園に来てくださいね。

幼稚園で一番大切にしていることは神さまへの礼拝です。毎日お祈りをして讃美歌を歌います。聖書のお話も聴きます。嬉しいときも悲しいときも、神さまはいつも一緒に歩いて守ってくださいます。一人ひとりがお神さまの子どもとして、神さまのお守りの中で過ごしていけることに感謝して、これからの歩みの上に神さまの豊かな祝福がありますように。





おすすめの絵本

幼稚園教諭 赤坂 洋子

『きょうというひ』 作:荒井良二、BL出版、2005年発行

「ちいさないのりがせかいをかえる……………」

帯のキャッチコピーが目にとまり、私はこの絵本と出会いました。

今日という日、ロウソクに灯をともします。消えないように、消えないように、空を見上げて祈ります……消えないように、消えないように、小さなあかり……今日という日の小さな祈りが、消えないように、消えないように……

シンプルに紡ぎ出される言葉。少しずつ、やがて沢山ともされていくロウソクの灯。私にはそれが、幼稚園の子どもたちの日々の祈りと重なります。

青山学院幼稚園の生活は祈りのある生活です。友だちのこと、家族のこと、大きな地震があった地域の方々のこと、戦争で傷ついている方たちのことなど、保育者と一緒に祈ります。今日という日の一人ひとりの声は小さくても、その一つひとつの祈りから創り出されていく平和な世界への希望は、この絵本のロウソクの灯のように輝いていくことでしょう。

「ちいさないのりがせかいをかえる……………」のです。



初等部教諭 吉野かおり

不安は祈りに

御入学を心よりお祝い申し上げます。

保護者の皆さまにとっても、初めての学校生活となります。不安なことがあるかもしれません。そんな時は、お祈りに加え、時折「あおいくま」とつぶやいてみてください（保護者会でも何度かご紹介した言葉です）。

- ① せらない…焦って何かが早く進むなら良いのですが、何事にも、殊に人が成長するには時間が必要です。
- ② こらない…気持ちはよく分かりますが、怒りは自分も相手も傷つけます。何が良くないのかを諭す方が、伝わります。
- ③ ばらない…大人だから、教員だから正しいわけではありません。神様の前に、わたしたちは等しい存在なのです。
- ④ らべない…比べるなら、その対象は以前の我が子です。後退しているように見えて進んでいる時もあるので、注意深く（特に反抗期）。
- ⑤ まつ…時は必ず満ちます。わたし達にはそれがいつなのか知らされていないだけです。一人ひとりにふさわしい時が、神様によって必ず用意されています。

これから始まる初等部での6年間の歩みが、主に導かれ、喜ばれるものとなりますように。

初等部2年 黒子 結風

あうのがたのしみ1年生

学校に入ると、いろいろなことがあるんだよ。学校に入るまえ、じゅぎょうでわからないことがあったらどうしよう、おともだちとなかよくできるかな、と、わたしはすっごくどきどきしてたんだ。でも、おもっていたより早くともだちができたし、じゅぎょうでわからないことは、先生にしつもんしてわかるようになったよ。

わたしは、きゅうしょくのサラダがにが手です。さいしょはドレッシングがいやだったけど、すこしずつチャレンジしたら、たべられるようになってきたよ。いまはトマトにちょうせん中で、ちょっとずつたべられるようになってきました。

お正月になると、2年生にこまをおしえてもらうよ。わたしは、はじめはまわせなかったけど、おともだちにおしえてもらったら、うまくできたよ。1人でできないことも、だれかと一しょにすると、できるようになるよ。

学校はたのしいよ。いまはしんぱいでも、きっとできるようになるから、大じょうぶ。わたしたち2年生も、みんなにあえるのをたのしみにまっているからね。





中等部教諭 関隆一

ご入学おめでとうございます

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。中等部へのご入学を、心よりお祝いたします。

中学時代の3年間は、心身ともに大いに成長する時期であると思います。

大きく成長するためにも、常に目標を持ち、失敗を恐れず様々なことに挑戦して行ってほしいと思います。

勉強では、テストだけでなく様々な資格を取得することもできますし、クラブ活動では、大会やコンクールなどで活躍する機会がたくさんあります。

初めはうまくいかないかもしれませんが、これから始まる中等部生活で、たくさんの友人や先生に出会い、きっとその出会いから、ともに悩み、ともに壁を乗り越え、大きく成長することができるのではないのでしょうか。

また、毎日の礼拝を通して神にふれ、心の成長に大きな力を与えてくださることでしょう。

青山学院中等部での3年間の生活で、大きく成長することを期待します。



中等部3年 田嶋 凜

笑う門には福が来る

新入生の皆さん、この度はご入学おめでとうございます。皆さんと一緒に学校生活を送れることをとても楽しみにしていました。

新しい生活のスタートに、期待と不安が入り混じっていることと思います。私も2年前は、勉強についていけるのか。友人はできるのか。部活は何に入れば楽しく過ごせるのか。電車通学に慣れる日は来るのかなど、不安しかありませんでした。ですが、2年経って皆さんに言えることがあるとすれば、大なり小なり悩みや迷いなくなることはありませんが、何とかなる！ ということです。もちろん、

友人たちの助け、先生方のご指導、家族の優しさ、自分自身の努力などの上に成り立っていることですが、この学校に入ってよかったと思っています。

まだまだ人生の成長の一段階に入ったくらいなので、失敗や後悔があって当然の私たちです。不安や緊張をむしろ楽しんで、笑いあっていきましょう。3年間、皆さんが充実した日々を過ごせることを祈っています。



高等部教諭 宇田川 雅子

友の人格で研がれる?!

新入生のみなさん、高等部へのご入学おめでとうございます。
みなさんのご入学を心から歓迎いたします。

新生活を前に、みなさんの心は期待と不安で一杯のこととお察しいたします。そのような中であって、みなさんにとって一番楽しみなこと、または一番不安なことはなんでしょうか？

実は一番の楽しみ、不安、どちらも「友達ができること」だったりしませんか？

旧約聖書には友達について、こんな言葉があります。「鉄は鉄で研がれ、人はその友人の人格で研がれる。」(箴言27章17節聖書協会共同訳)

私達は一人では成長することができません。他者との関わりの中で、様々なことを考え、時に喜び、時に泣き、色々なことを学びながら成長していくのだと思います。私たちは周りの人たちの人格で研がれるのです。

高等部には様々なバックグラウンドの人たちがいます。お互いにその違いを認め合い、関わることで全員が成長していけたら、と願います。

みなさんの新生活の上に、神様の豊かな祝福がありますようお祈りしています。





高等部3年 宇治田 理紗

ようこそ青山学院へ

新入生の皆さん、おめでとうございます！ 希望に胸を膨らませていることでしょうか。青山学院には、自由闊達な雰囲気、熱心に向き合って下さる先生方、お互いを尊重し合える個性豊かな仲間との出会いと、魅力を挙げたらきりがありません。生徒主体で創り上げる行事では、時に困難もあるからこそ、達成した時の喜びは格別です。時間のやりくりで頭を悩ませるほど目まぐるしい日々ですが、聖書のことばに耳を傾ける礼拝の時間は、静かに自分を見つめられるよいひと時です。私は「イエスは真の葡萄の木（ヨハネ15：5）」その枝である私達を豊かな実りへと導いて下さるというお話が大好きです。繋がりや温かみ、自信と一歩を踏み出す勇気を与えられる気がするからです。そして今、享受しているこの幸せも多くの方々の支えあつての奇跡に思え、感謝の念と共に、私も誰かの役に立ちたいと思えるからです。

夢を持っている人も、これから探す人も、この緑溢れる美しいキャンパスで思いっきりチャレンジして、かけがえのないこの一瞬一瞬を楽しんで下さい！

理工学部准教授 井口 幹夫

真のリセット



入学という風を受け、皆さんの帆は期待を膨らませ、新しい航海を始めました。入学はゼロからのスタートが切れる貴重な人生の節目です。私たちはもっと成長したい、変わりたい、新しい人生の章を始めたい時に入学、入社、新年、誕生日など暦を借りる時があります。

これまで選抜・受験という容赦のない勝ち抜きトーナメント戦を繰り返し、その中で成功も失敗もあったことと思います。しかし、人生は敗者復活のないトーナメント戦でしょうか？ 決してそうではありません。マルティン・ルターは人生が悔い改めの連続であることを説きました。

聖書が示す世界観はやり直しが利くリーグ戦です。自分は大学生活の中で与えられた自由をまず自分だけを満たすことを選んだために、多くの失敗や挫折を味わいました。その中で最大の収穫は人生を変える力を持ったイエス・キリストと聖書を知ったことでした。リセットができるのは入学のこの時期だけではありません。イエス・キリストによって「今、ここで」リセットするチャンスがあるのです。

是非とも大学生活の中で聖書、礼拝、クリスチャン学生や教職員との交流を通し、誰でも真のリセットができるキリスト教の世界観を味わって下さい。

「主を待ち望む者は新たな力を得 鷲のように翼を広げて舞い上がる」(イザヤ書40:31)

経営学部4年 牛島 大稀



ご入学おめでとうございます!

履修科目もおおかた決まり、大学に通う準備ができてきたところでしょうか？ 3年前、皆さんと同じ立場にあった私は、講義、部活・サークル、バイトすべてが新鮮で、今まで経験したことがないような機会に沢山恵まれました。コロナの影響を受けていた私の時期でさえ多くの経験がありました。皆さんにはより多くの新しい良い機会が与えられると思います。そんな青山学院には、他の大学では経験できないものに触れる機会があります。キリスト教です。青山学院が、キリスト教の教えを教育理念とする学校であることを多くの人が入学してから知ったと思います。礼拝、キリスト教概論、大学公認のキリスト教学生団体等、大学で安全にキリスト教を学ぶ機会が整っています。キリスト教の価値観に触れつつ、他の大学では経験できない新しい体験をしてみたいはいかがでしょうか。

これからの新しい出会いに期待と不安を寄せていることだと思いますが、皆さんの学生生活が守られますようにお祈りしています。

